

ニューBMW 5シリーズ セダン より軽く、よりダイナミック、より経済的、 そして完全なるネットワーク

2017年2月、スポーティでエレガント、かつスタイリッシュなBMW 5シリーズセダンが世界の市場に向けて導入されます。このニュー・モデルは、運動性能をさらに向上させ、比類ないアシスタント・システムと共にこれまでにないレベルの高度なネットワーク化と新たな革新的操作システムなどを備えて登場します。これらの装備品の数々は、ニューBMW 5シリーズセダンが先代モデルで成し遂げた類のないほどの成功を受け継ぐための最善策と言えます。これまでの六世代にわたり、BMW 5シリーズは760万台以上を販売しました。「第七世代のBMW 5シリーズは未来への道筋を示すクルマであり、当社のNUMBER ONE > NEXT戦略に沿った製品です。当社の成功にとって、技術的なリーダーシップをとること、感情に強く訴える製品を生み出すこと、デジタル化を成し遂げることは極めて重要な要素です。また当社は主要なクラスの製品を取り揃えることで、お客様のご要望に応えようとしています。ニューBMW 5シリーズは技術的に新たなベンチマークを確立するだけでなく、感情に訴えるという面でも十分に刺激的であると確信しています。BMW 5シリーズは何よりもビジネス・セダンであり、今後もそれは変わりません。」BMW AG 取締役会会長のハラルド・クルーガーはこのように述べました。

最高の駆けぬける歓びと突出したエアロダイナミクス

軽量構造コンセプトのBMW エフィシエント・ライトウエイトを徹底的に追求し、アルミニウムや高張力鋼を多く採用することで、先代モデルに比べて車両重量は最大100kg削減しています。新設計のシャシー、低い重心位置、BMW 特有のバランスの取れた前後重量配分、極めて高いねじり剛性を与えられたライトウエイト・ボディによって、最高レベルのダイナミックなドライブ・フィーリングとBMW 5シリーズの特徴である優れた乗り心地を両立させています。インテグラル・アクティブ・ステアリングとインテリジェント四輪駆動システムのxDriveを組み合わせることも可能となり、その他にも多くのサスペンション関連のオプション装備品などにより、運動性能を高めるためのトータル・パッケージを提供し、これらによりニューBMW 5シリーズは同クラスでの突出したパフォーマンスを誇ります。全長4,935mmのニューBMW 5シリーズセダンの空気抵抗係数は $c_d = 0.22$ と同クラスにおける基準を確立するものと言えます。

自動運転へ向けた次の一歩

ニューBMW 5シリーズは数多くのアシスタント・システムを採り入れており、これらによって危険な状況ばかりでなく、交通渋滞やノロノロ運転などの意のままにならない走行状況においても、また高速道路での単調な走行区間においても、ドライバーを最大限にサポートします。このためにステレオ・カメラが標準装備されており、オプション装備品のレーダー・センサーや超音波センサーと共に車両の周

辺を監視します。ニューBMW 5 シリーズの新しい装備としては、レーン・チェンジ・アシスタントやアクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション付きレーン・キーピング・アシスタントに加え、エバージョン・エイド(危険回避補助)およびクロス・トラフィック・ウォーニングを装備したことです。アクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション付きレーン・キーピング・アシスタントは、道路の車線と自車の側方の交通状況を監視し、衝突のおそれがある場合には回避のためドライバーのステアリング操作に能動的に介入します。

オプション装備品のアクティブ・クルーズ・コントロール(ACC)やステアリング & レーン・キーピング・アシスタントの機能も拡張され、これによりニューBMW 5 シリーズは自動運転に向けた一歩をさらに進めました。その拡張機能の一つとして、オプション装備のインテリジェント・スピード・アシストではクルーズ・コントロール・システム(ドライバーは ± 15 km/h の範囲で走行速度を設定可能)と連動して速度制限情報が受け渡されます。その結果、停止状態から車速 210km/h に達するまで、ドライバーの希望に応じてアクセル操作、ブレーキング、ステアリング操作を車両が代行します。またインテリジェント・オート・スタート・ストップ機能は走行ルートや交通状況に応じて作動するようになり、快適さを一層高めています。

直観的な操作性と優れた快適性

ユーザーの操作を一層容易にするため、ニューBMW 5 シリーズには最新世代の iDrive を装備しました。最上位装備ともなれば、ナビゲーション、電話、エンターテインメント関連および車両機能が、高解像度 10.25 インチ・ディスプレイに表示されます。その操作はドライバーの好みに応じて iDrive コントローラー、音声入力、ジェスチャー・コントロール、画面を直接タッチするといったいずれの方法でも可能です。ディスプレイに表示される大きなタイル状のメニュー画面は自由に並べ替えることができ、メニューの内容は常に最新の状態が表示されます。また最新世代の BMW フルカラー・ヘッドアップ・ディスプレイは先代モデルに比べて投影面の広さが 70% 拡大され、道路標識、電話リスト、放送局名、演奏曲名、ナビゲーションの指示、アシスタント・システムの警告情報などを表示します。

収納部の充実、後席足元空間の拡張、マッサージ機能付きコンフォート・シート、さらにタッチ操作式の電動シート、イオン発生およびフレグランス機能付きの 4 ゾーン・エア・コンディショナーなどにより、インテリアの快適性はさらに向上します。またエンジンの特殊な熱・音響カプセル化(SYNTAK)、音響効果フロント・ウィンドウ、吸音素材一体式ルーフ・ライナーの採用により、室内の騒音レベルは大幅に低下しています。ニューBMW 5 シリーズ セダンのヘッドライトは、全車に LED 式が標準装備されています。オプション装備としてバリアブル・ライト・ディストリビューション機能付きアダプティブ LED ヘッドライト(ラウンドアバウト・ライト、最大照射距離 500m で眩惑防止式ハイ・ビーム機能付き BMW セレクティブ・ビームを含む)があります。

人・クルマ・環境のネットワークの進化

ニューBMW 5 シリーズはネットワーク化においても際立っています。そのため BMW コネクテッド・ドライブのさまざまな機能にさらに新しいサービスを加え、ビジネスでクルマを利用する方にもなお一層の快適性と時短性を提供します。これは例えば駐車場のデジタル予約システムやキャッシュレスでの支払いができるサービスの ParkNow(パーク・ナウ)、インテリジェント駐車場検索システムのオンストリート・パーキング・インフォメーション、さらに駐車可能なスペースを検知して自動で駐車させることができるオプション装備のパーキング・アシストなどがあります。マイクロソフト・オフィス 365 のユーザーは、マイクロソフト・エクステンジ・サービスを利用して e メールやカレンダーの内容、連絡先を同期して車内で編集することができます。リモート 3D ビューを利用すれば、走行中の自車の周囲の 3D 画像をスマートフォンに呼び出すことができ、自車の状況を常に確認することができます。オプションのリモート・パーキング・システムは、リモート・コントロール・キーを使って BMW 5 シリーズ セダンを遠隔操作し、狭い駐車場所へと誘導することができます。2016 年 7 月にはパーソナル・デジタル・モビリティ・アシスタントの BMW コネクテッドがヨーロッパで利用可能になりました。ニューBMW 5 シリーズでは、さらにサービスを拡張した最新版を導入します。さらに、Apple Card Play (アップル・カー・プレイ)によってスマートフォンの組み込みをさらに最適化しており、誘導型非接触式充電器や最大 10 個の端末を接続できる WiFi ホットスポットが利用できるなど、自動車メーカーとして初めて完全にコードレスでの接続を可能にしました。

BMW 530i および BMW 540i:新しいガソリン・エンジンを搭載

BMW 5 シリーズ セダンのエンジンは、すべて新開発のモジュール式 BMW エフィシエント・ダイナミクス・エンジン・ファミリーに属しています。これらのエンジンには BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用しており、高い出力と優れた効率の良さを兼ね備えています。発売時点では 2 つのディーゼル・エンジン、2 つのガソリン・エンジンから選択でき、駆動方式はそれぞれ後輪駆動か、またはインテリジェント四輪駆動システム BMW xDrive のいずれかを選択できます。

BMW 530i の新しい 2 リッター直列 4 気筒エンジンは、最大トルクが 350Nm、最高出力は 185kW/252ps です。複合モードによる平均燃費は 5.5 リッター/100km(CO₂ 排出量 126g/km に相当)で、先代モデルに比べて 11%以上も向上しています。BMW 530i の 0-100 km/h 発進加速時間は 6.2 秒で、最高速度は 250km/h です。

導入時点の最上位モデルであるニューBMW 540i のエンジンは、最高出力 250kW/340ps を発生します。この 3 リッター直列 6 気筒エンジンの最大トルクは 450Nm です。出力アップにより運動性能が向上しているにも関わらず、平均燃費はわずか 6.5 リッター/100 km*で、CO₂ 排出量は 149g/km です。BMW xDrive 装備の BMW 540i の場合、0~100km/h 加速時間はわずか 4.8 秒です。

* 燃費は EU テスト・サイクルに基づいて算出された暫定値であり、タイヤのサイズによって異なる。

BMW 520d および BMW 530d:新しいディーゼル・エンジンを搭載

BMW 520d は最高出力 140kW/190ps、最大トルク 400Nm の 4 気筒ディーゼル・エンジンを搭載しています。燃費および CO₂ 排出量はマニュアル・トランスミッション車でそれぞれ 4.2 リッター/100km*、109g/km、8 速ステップトロニック搭載車で 4.1 リッター/100 km*、108g/km です。また 0~100km/h 発進加速時間は 7.5 秒(ステップトロニックの場合)で、最高速度は 238km/h(ステップトロニックの場合、235km/h)です。

ニューBMW 530d は運動性能と効率性の点で優位性を示します。直列 6 気筒エンジンは最高出力 195kW/265ps、最大トルク 620Nm を発生し、先代モデルを大きく凌駕しています。それにも関わらず BMW 530d の平均燃費は 4.5 リッター/100km*、CO₂ 排出量は 118g/km と先代モデルより約 13%改善されています。ニューBMW 530d の 0~100km/h 発進加速時間は 5.7 秒で、最高速度は電子的に 250km/h に制限されています。

CO₂ チャンピオン、プラグイン・ハイブリッド、8 気筒スポーツ・モデル

ニューBMW 5 シリーズ セダンは、発売後まもなく 3 種類のエンジンが追加されます。8 速ステップトロニック搭載の BMW 520d EfficientDynamics エディションは、最高出力 140kW/190ps の高効率 4 気筒ディーゼル・エンジンを搭載し、同クラスで最も低い CO₂ 排出量 102g/km(平均燃費 3.9 リッター/100 km)* となっています。

同じく 2017 年 3 月にはプラグイン・ハイブリッドの BMW 530e iPerformance が導入されます。電気駆動コンセプトの BMW eDrive に 4 気筒ガソリン・エンジンを組み合わせ、46g/km(2.0 リッター/100/km)* という極めて低い CO₂ 排出量を実現しています。システム合計出力は 185kW/252ps です。

スポーティという意味におけるニューBMW 5 シリーズの最高峰は、2017 年 3 月以降に導入予定の BMW M550i xDrive となります。搭載される V8 エンジンは、最高出力 340kW/462ps、最大トルク 650Nm というパフォーマンスを誇り、同時に効率面でも魅力的なモデルとなります(複合モード燃費 8.9 リッター/100km、CO₂ 排出量 204g/km)*。BMW M550i xDrive の 0~100km/h 発進加速時間は 4.0 秒です。

2017年2月11日に導入予定のモデル・バリエーション*

BMW 530i/BMW 530i xDrive: 4気筒ガソリン・エンジン、8速ステップトロニック・トランスミッション、排気量:1,998cc、
最高出力:185kW(252ps)/5,200-6,500rpm、
最大トルク:350Nm/1,450-4,800rpm、
加速性能(0~100km/h):6.2秒(6.0秒)
燃費(複合モード):5.5リッター/100km(6.0リッター/100km)*、
CO₂排出量(複合モード):126g/km(137g/km)

BMW 540i/BMW 540i xDrive: 6気筒ガソリン・エンジン、8速ステップトロニック・トランスミッション、排気量:2,998cc、
最高出力:250kW(340ps)/5,500-6,500rpm、
最大トルク:450Nm/1,380-5,200rpm
加速性能(0~100km/h):5.1秒(4.8秒)
燃費(複合モード):6.5リッター/100km(6.9リッター/100km)*
CO₂排出量(複合モード):149g/km(159g/km)

BMW 520d/BMW 520d xDrive: 4気筒ディーゼル・エンジン、6速マニュアル・トランスミッション/8速ステップトロニック・トランスミッション(xDrive:8速ステップトロニック・トランスミッション)、排気量:1,995cc、
最高出力:140kW(190ps)/4,000rpm
最大トルク:400Nm/1,750-2,500rpm、
加速性能(0~100km/h):7.7秒/7.5秒(7.6秒)
燃費(複合モード):4.2リッター/100km/4.1リッター/100km(4.5リッター/100km)*CO₂排出量(複合モード):109g/km/108g/km(119g/km)

BMW 530d/BMW 530d xDrive: 6気筒ディーゼル・エンジン、8速ステップトロニック・トランスミッション、排気量:2,993cc、
最高出力:195kW(262ps)/4,000rpm
最大トルク:620Nm(2,000-2,500rpm)
加速性能(0~100km/h):5.7秒(5.4秒)
燃費(複合モード):4.5リッター/100km(5.0リッター/100km)*
CO₂排出量(複合モード):118g/km(132g/km)

2017年3月以降導入予定のモデル・バリエーション

BMW 530e iPerformance : 4気筒ガソリン・エンジン+BMW eDrive 電気駆動系システム(プラグイン・ハイブリッド)、8速ステップトロニック・トランスミッション、

排気量: 1,998cc

システム合計出力: 185kW(252ps)/4,460-6,500rpm

システム最大トルク: 420Nm/1,450-4,000rpm

加速性能(0~100km/h): 6.2秒、

電動航続距離: 45km*、燃費(複合モード): 2.0リッター/100km*、

CO₂排出量(複合モード): 46g/km

BMW 520d EfficientDynamics エディション : 4気筒ディーゼル・エンジン、8速ステップトロニック・トランスミッション、排気量: 1,995 cc

最高出力: 140kW(190ps)/4,000rpm

最大トルク: 400Nm/1,750rpm 以上

加速性能(0~100km/h): 7.5秒

燃費(複合モード): 3.9リッター/100km*、

CO₂排出量(複合モード): 102g/km

BMW M550i xDrive : 8気筒ガソリン・エンジン、8速ステップトロニック・トランスミッション、排気量: 4,395 cc、

最高出力: 340kW(462ps)/5,500rpm、

最大トルク: 650Nm/1,800rpm 以上、

加速性能(0~100km/h): 4.0秒、

燃費(複合モード): 8.9リッター/100km*、

CO₂排出量(複合モード): 204g/km

* 燃費および航続距離は EU テスト・サイクルに基づいて算出された暫定値であり、タイヤのサイズによって異なる。